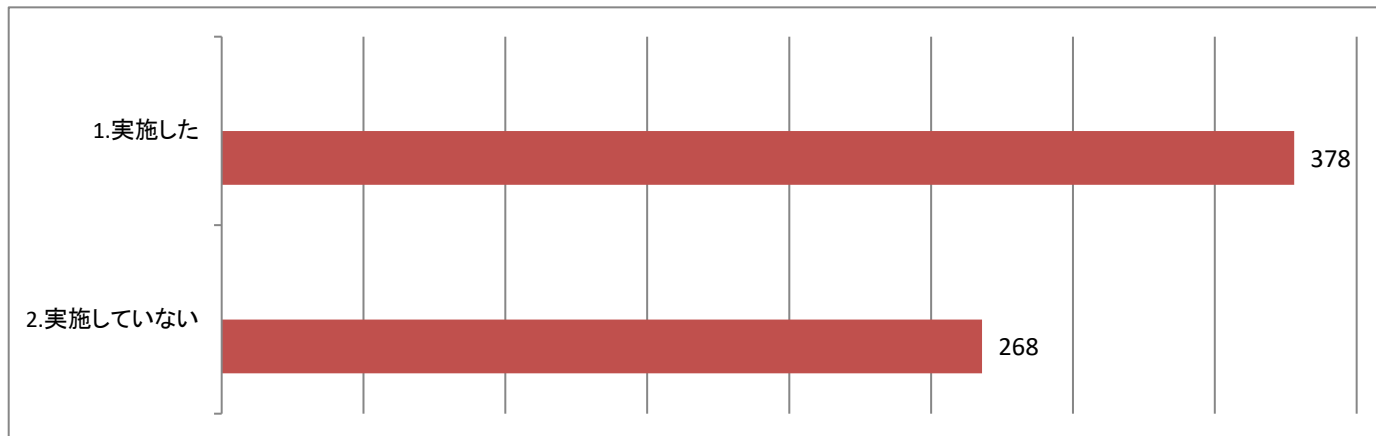


賃上げの状況について

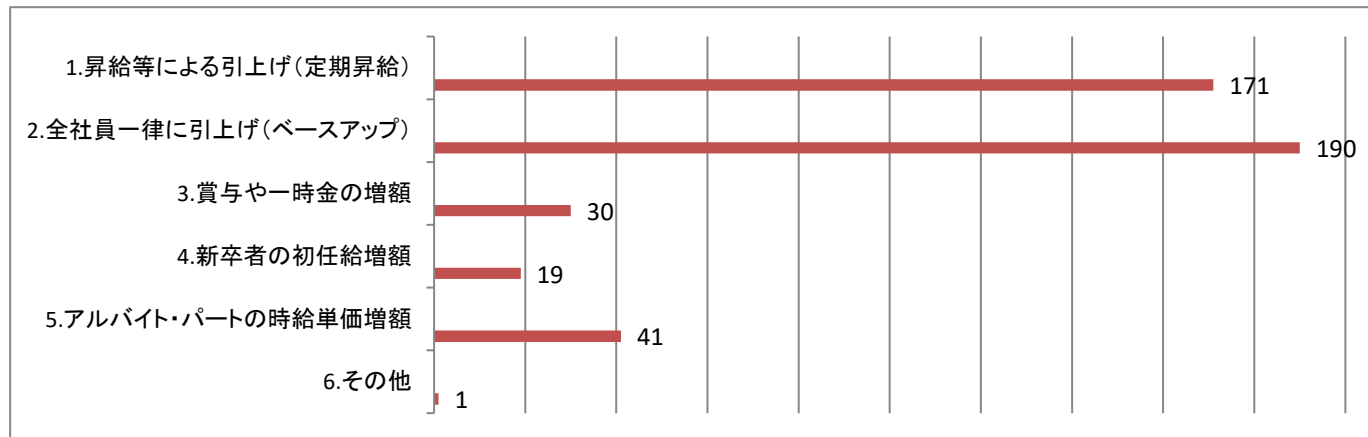
景気動向調査では、当金庫独自に「社会・経済情勢に係る時事テーマ」をお伺いしております。
今回、調査協力事業者様に「賃上げの状況」についてお伺いしました。

問1. 令和6年度(昨年)、貴社では賃上げを実施しましたか



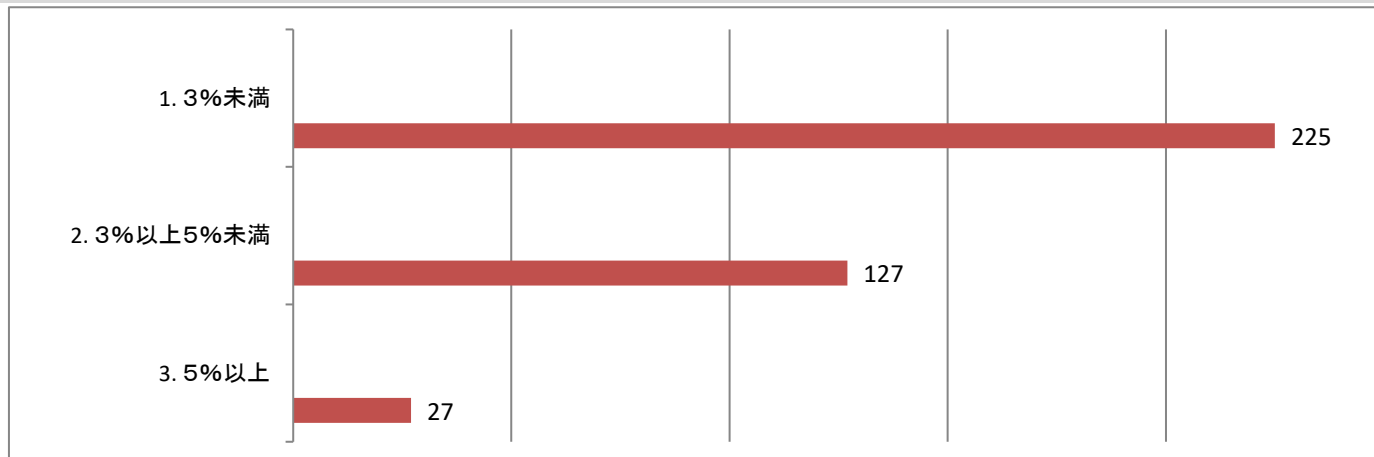
📌 前年度(令和6年度)は、全体の59%の事業者が賃上げを実施した。

問2. 【賃上げをした場合】 賃上げはどのような形で実施しましたか(複数回答)



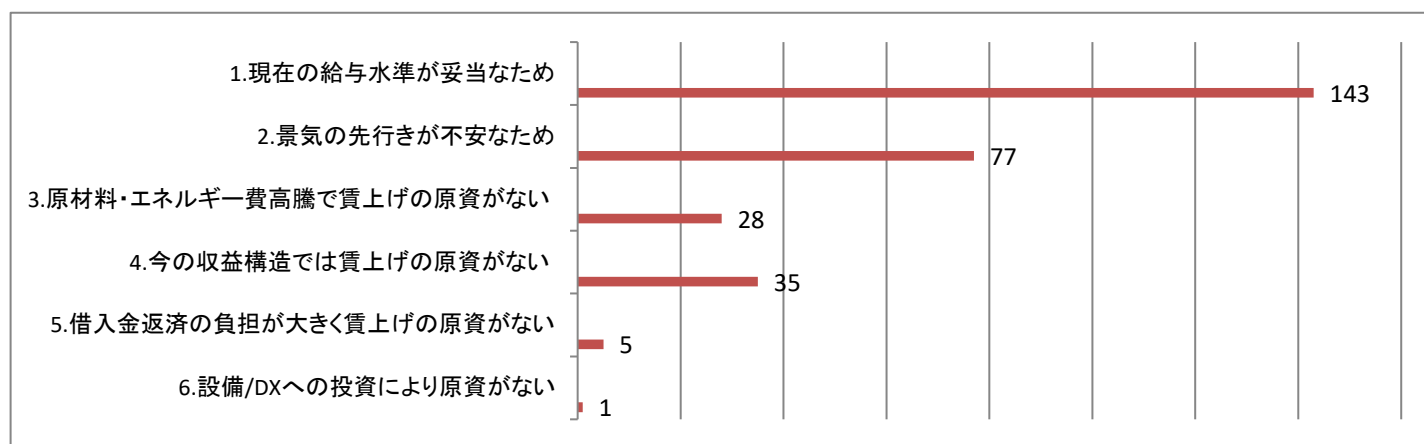
📌 賃上げの形態については、「ベースアップ」と「定期昇給」が多くを占めた。

問3. 【賃上げをした場合】 どの程度賃上げを実施しましたか



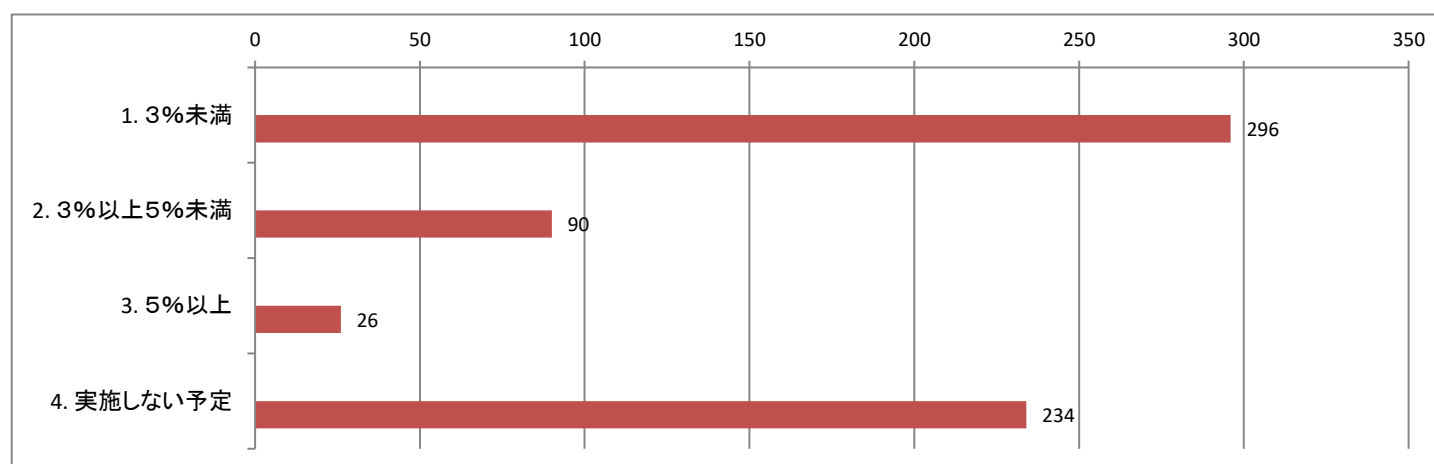
📌 賃上げ率は、「3%未満」が59%、「3%以上5%未満」が34%、「5%以上」が7%という結果となった。

問4.【賃上げをしていない場合】賃上げを実施しなかった理由をご選択ください（複数回答）



賃上げを実施しなかった理由については、「現在の給与水準が妥当なため」が最も多く、「景気の先行きが不安なため」、「今の収益構造では賃上げの原資がない」と続いた。

問5. 来年度、貴社ではどの程度賃上げを実施する予定ですか



来年度（令和7年度）は、64%の事業者が「賃上げを実施する」と回答。（前年の59%から5ポイント上昇）賃上げ率については、「3%未満」が72%、「3%以上5%未満」が22%、「5%以上」が6%となった。（令和7年度の賃上げ率は、前年の同率より低下する見込みとなった）